



あけましておめでとうございます  
令和3年新春座談会

＼地域に関わる皆さんと 市長で語りました！／

# 結城の観光地域づくり ～北部市街地のイノベーション～

本市の北部市街地では、結城紬や蔵の街並みなどの歴史的資源に加え、新規店舗の出店なども増えてきています。

さらに魅力ある場所にするために、地域の商業者やまちづくり実践者 などにご参加いただき、今後の観光地域づくりの方策などについて語りました。

## 結城はバランスのとれたまち

市長・まず初めに、皆さんの自己紹介と、北部市街地で商売を始めたきっかけや、まちづくり活動を始めたきっかけなどお聞かせください。

生沼・結城駅前でかき氷と焼き菓子の店をしています。きっかけは、「結い市」に第1回目から出店していたご縁と、小山市出身の夫が結城を身近に感じていたことから、お店を出すなら結城だと思い、現在の場所に出店しました。

北條・生まれも育ちも結城です。お店を持ちたいという夢があったので、脱サラして東京で10年ぐらい修行しました。自分も「結い市」に出店して人脈ができたことをきっかけに、市内で古民家を活用した料理店をはじめることになりました。

浦里・生まれは筑西市ですが、仕事の関係で20歳の時から結城に住んでおり、12年前に結城酒造に嫁ぎました。結城酒造は江戸末期から続く酒蔵で不安もありましたが、主人と主人の弟の3人で力を合わせて酒造りの伝統を守っています。

飯野・生まれも育ちも結城で、子どものころから街なかの建物や寺社が遊び場でした。社会人になり結城をあまり意識しなくなりましたが、街並みが変わっていくさまにふと寂しさを感じ、震災をきっかけに仕事の拠点を結城に移しました。結城に戻ってから、懐かしい風景を後世に残していくために「結いプロジェクト」の活動を始め、昔ながらの建物に魅力あるお店が出店できるようにお手伝いをしています。

鎌田・筑西市出身で、高校卒業後に東京に出ました。JR東日本では、エキナカビジネスの立ち上げや農産物の加工事業などに関わりました。現在は、農産物の加工品づくりの支援や、地



こばやしきかえ  
結城市長 小林 栄

おいぬま ゆかり  
生沼 由香理さん  
(FLOUR BASE 105)  
栃木市出身。2018年、結城駅北口にかき氷・焼き菓子の店をオープンする。

かまだ ゆみこ  
鎌田 由美子さん  
(株式会社ワン・グローカル)  
筑西市出身。いばらき大使。東京を拠点に、全国各地の一次産業支援や地域活性化などに取り組む。

ほりじょうきょうじ  
北條 恭司さん  
(御料理屋kokyu.)  
結城市出身。2013年、空き家だった古民家を改装し和食料理店をオープンする。

うらさと みちこ  
浦里 美智子さん  
(結城酒造株式会社)  
筑西市出身。独学で酒造りを学び、茨城県の「常陸杜氏」初代3杜氏に選ばれる。

いいのかつとし  
飯野 勝智さん  
(NIDO一級建築士事務所)  
(結いプロジェクト)  
結城市出身。「結い市」「結いのおと」など、北部市街地を活用した企画を立ち上げる。